報道機関　各位

記者発表資料
令和５年２月１３日（月）
問い合わせ先：資源循環政策課
課長：永堀
担当：田口
電話：８２９－１３３７
内線：３１５７

リサイクルボックスはごみ箱ではありません！
～自動販売機リサイクルボックスへの異物混入を防ぐための実証実験を実施します～

自動販売機の横に設置されているリサイクルボックスに清涼飲料空容器以外のごみ（異物）が投棄され、ペットボトル等のリサイクルの品質や量に悪影響を与えていることが問題となっています。

この度、本市では、一般社団法人日本自動販売協会と連携し、リサイクルボックス内のペットボトル等のリサイクルの促進、回収品質の向上を図るため、新機能リサイクルボックス（※）を活用した実証実験を行います。

※ 新機能リサイクルボックスとは？

異物混入を防ぐため、投入口を下向きにするなどの工夫が施されています。令和４年１０月に環境省が実施した実証実験では、新機能リサイクルボックスの設置により、自動販売機のリサイクルボックス内の異物低減が報告されています。
（仕様の詳細は、次ページをご覧ください。）

１　実証実験の内容

新機能リサイクルボックスを全国の都市に先行して設置し、異物混入にかかる調査の実施及び効果の検証を行います。

２　対象エリア

大宮駅周辺
（西口）：桜木町１丁目・２丁目
（東口）：大門町１丁目・２丁目・３丁目、宮町１丁目・２丁目
仲町１丁目・２丁目・３丁目、下町１丁目・２丁目・３丁目

３　期間

令和５年２月１３日（月）から３月２４日（金）の間で順次設置

４　設置台数

２３５台

【新機能リサイクルボックスの仕様】

◆異物を減らせる下向き投入口

投入口が見えにくい角度・高さに設計し、カップ等の入りにくい口径で異物を抑止

◆大きな表示面

異物抑止を意識させる投入口脇の啓発スペース

◆脱ごみ箱　SDGs カラー

ごみ場感を払拭する業界統一カラー

SDGs「11　住みつづけられるまちづくりを」を示すオレンジ

◆仕様

外形寸法 ：	W398×D530×H943mm　内外
投入口径 ：	Φ80mm
容量 ：	約90ℓ
材質 ：	PP（ポリプロピレン）
開発・製造：	アートファクトリー玄㈱

【さいたま市オリジナル　多言語啓発ステッカー】